

紙面をテープに吹き込んで郵送

声の広報まえばし

を支える市民ボランティアを取材

市では視覚障がい者を対象にした「声の広報まえばし」を作成しています。この作成の裏には多くの市民の協力とボランティア自身の「がんばり」があり、発行しています。そこで今回はボランティアの人たちに直接会ってその様子をお聞きました。

担当は市民編集委員杉山・木塚・五明。

問い合わせは 市政発信課 ☎890-6642



録音室で作業をするボランティア



朗読の基礎講座



郵送袋とカセットテープ



息の合った作業でテープをダビング

点字広報から テープに録音

声の広報まえばしは、月2回発行される広報まえばしの内容を朗読ボランティアがテープに録音し、視覚に障がいがある人へ送付するものです。

市では昭和56年10月から声の広報まえばしを発行しています。それ以前は点字による広報紙を発行していましたが、製作に時間がかかっていました。また、広報まえばしが月2回発行していたのに対し、点字広報は月1回の発行だったそうです。当時、市内の視覚障がい者団体から録音テープでの広報をといった要望もあり、声の広報まえばしが発行されることになったそうです。

確認を繰り返し 3日間で録音をする

広報が発行される概ね5日前、最終校正が終わった原稿と60分カセットテープ2本を市役所の担当職員が朗読ボランティアへ届けます。テープの吹き込みは、日吉町二丁目の総合福祉会館録音室で朗読ボランティア4人が交替で行っていました。

広報紙の朗読は広告など一部の記事を除いているそうですが、同様に年4回「まえばし市議会だより」も朗読。また、6月15日号からは社会福祉協議会が発行する「こんにちば

前橋社協」も朗読する予定です。

作業は4人のうち2人が交替で読み、残り2人は原稿通り正しく読まれているか、時間配分はどうかなどのチェックをしています。朗読は3日間でしているそうです。原稿の下読みや時間配分の調整、録音のチェックなどを考えると忙しい作業だと感じました。

ボランティア募集に 多くの市民が参加

朗読ボランティアは、平成19年度は4人で行っていましたが、2人が家庭の事情などで辞めることに。このため市では、新たに朗読者を育成しようと、昨年9月、4回シリーズで朗読の基礎講座を実施。県立点字図書館などで朗読ボランティアの指導をしている金子純子さんを講師に招き、基礎的な発声練習や録音機器の使い方などを学習。この講座修了後、自主勉強会を行い4月には16人の人が新しく朗読ボランティアに加わりました。

朗読している人の声

- 朗読の順番が回ってくるときは、風邪などひかないよう体調に気を付けています。
- 現在は3カ月に1回順番が回ってきます。この間、ほかの朗読をしたり、読み聞かせの研修会に参加したりしています。
- 研修で、自分の発声やアクセントに少し癖

があることに気付きました。研修や自宅での練習で改善するようにしています。

最後の仕上げに活躍する ダビングボランティア

テープのダビングと発送は、ボランティア6人が毎回2人ずつ交代で担当しています。作業をしている録音室へ入ったとき、約120本のカセットテープが机の上に並んでいるのには驚きました。前回の録音の消去、マスターテープからのダビング、60分テープを2本ずつ専用の送付袋へ入れる作業を集中して行う必要があります。こうして専用の郵送袋に入れたカセットテープを発送。返却は個々に市立図書館あてに返送されます。この作業が月2回、繰り返されています。

ダビングしている人の声

- 限られた時間での作業は大変ですが、聞く人と思うと頑張ることができます。
- 2人1組で作業をしています。チームワー

クがとても大切です。

- 今後、カセットテープによるダビング作業が変わっても何らかの方法でボランティアをしていきたいと考えています。

利用者の声聴くため アンケートを実施

近年、視覚障がい者への録音図書の数が増え、CDなどデジタル化への移行も検討しているそうです。そこで利用者アンケートを実施。その結果は、カセットテープの方が利用しやすいと言う声が多かったそうです。デジタル化への移行は、利用者へ十分な説明と支援が必要であると感じました。

送付を希望する場合は 市政発信課へ連絡を

声の広報まえばしは、月2回、54の視覚障がい者世帯や福祉施設などへ無料で届けています。送付を希望する人は市政発信課（☎890-6642）へ連絡してください。

編集後記

朗読ボランティアでは自主的に勉強を続け常に研さんを怠らない姿勢を、ダビングボランティアでは限られた時間の中、立ち作業で粘り強く一つ一つのテープのダビングをしている姿を見聞きすることができました。今後も、楽しく誇りを持ってボランティア活動を続ける市民の力に大いに期待しています。